

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2023 NOV. 第646号

11

●表紙PHOTO:あおぞらこども園運動会 玉入れ競争

特集

特産品開発センターより
感謝を込めて

祝 敬老会

■ 係長オススメ! 新商品3選!!

町内のさつまいもやゆずを使用した商品を現在開発中です。今回はそんな開発商品の情報を先取りしてお伝えいたします!



No.1 檜葉の干し芋

商品化第一号!
6月から好評発売中



①個包装8個入
販売予定価格 4,200円(税込)

ギフトやお土産にも
ぴったり!



②バラ詰め2kg
販売予定価格 6,900円(税込)

産地ならではの
お得な一箱

個包装・バラ詰めの販売先 ●道の駅ならは物産館 ☎0240-26-1126



No.2 檜葉のいもけんぴ ハニーバター味 (近日発売)

カリッと香ばしい
やみつきスイーツ!
一度ご賞味あれ!



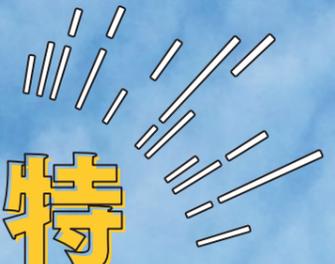
No.3 檜葉のゆずを 使った商品(近日発売)

町内産ゆずの果汁を使用した商品を開発中です!
乞うご期待!
新商品の製造のため、
檜葉町産のゆず買取を行っています!



今後も商品が続々登場予定!これからの檜葉町の特産品に目が離せません。
檜葉町特産品開発センターの次回作にご期待ください!
また、特産品開発センターでは、働いていただける方を随時募集しております。詳しくは檜葉町振興公社までお問い合わせください。

●お問い合わせ先/檜葉町振興公社 ☎0240-25-3113



特産品

開発センターより

感謝を込めて



今年4月に落成した特産品開発センターをご紹介します。
檜葉町では農業再生に向けた取り組みの一環として、地元農産物を活用し、付加価値の高い特産品開発、商品化を進めています。檜葉町特産品開発センターでは、生産から処理・加工、さらには販売へと一体的な流れを構築する6次産業化への取り組みを進め、生産農家の経営安定を図り、持続可能な農業を目指しています。



檜葉町特産品開発センター
関係長



土屋復興大臣来町

9月20日、就任後初めて土屋品子復興大臣・高木宏壽副大臣・平木大作副大臣が来町されました。町から「農業再生に係る支援・Jヴィレッジ周辺環境整備に係る支援・新たな産業団地整備に係る支援・避難地域の復興に必要な財源の確保」の要望書を手交しました。

土屋復興大臣は、「Jヴィレッジから防護服を着て除染の状況を視察したことがあった。現地のみなさんは大変苦労してきた。震災と原発事故から12年が経ち、自治体や生活者のニーズが異なってきたので、現場主義で一緒に頑張りたい。」と話がありました。



青木洋教育長が再任 教育委員に古市貴之氏を任命

青木洋教育長が令和5年9月町議会定例会で任命の同意を得て、教育長に再任されました。任期は令和8年9月30日までの3年間です。

また、古市貴之氏が新たに教育委員に任命されました。任期は令和9年9月30日までの4年間です。



青木教育長



古市教育委員

児童生徒 防災について学ぶ

9月22日、榎葉小学校で、防災についていっしょに学ぶため、町内の小学生・中学生を対象に「防災の日」地域学校協働授業が行われました。児童生徒たちは、住んでいる地域ごとに分かれて、地域の皆さんと一緒にハザードマップを囲み、自宅周辺の災害の危険性や避難ルートなどを話し合いました。



固定資産評価審査委員へ 選任発令書を交付

榎葉町固定資産評価審査委員が、9月議会定例会で同意され、遠藤一教さん(山田岡)、山内康一さん(北田)に選任発令書が交付されました。任期は3年間です。

本委員は、固定資産課税台帳に登録された価格に対し不服がある場合の審査、決定等を中立的に行います。



山内固定資産評価審査委員



遠藤固定資産評価審査委員

秋季検閲式を実施

10月1日、ならはスカイアリーナで、榎葉町消防団秋季検閲式が挙行されました。新入団員2名による力強い宣誓が行われた後、109名による統制の取れた通常点検が披露されました。

検閲式終了後は、木戸川で迫力のある放水訓練が行われ、防火力の向上に努めました。空気が乾燥し、火事が起こりやすい季節になってきましたので、火の取り扱いには十分に気をつけてください。



町政懇談会を開催

10月1日、コミュニティセンターで、榎葉町町政懇談会が開催されました。

地域おこし協力隊による地域づくりの取り組みや今年度実施している町の施策の説明を行った後、参加した方々と町長含む町管理職で意見交換を行いました。

町民の皆さんからいただいた意見は今後の町政に反映させていただきます。



12市町村舞台ドラマ 主役と応援上映会

10月7日、地域活動拠点施設「まざらっせ」で、福島の被災12市町村を舞台にしたドラマ「姪のメイ」の応援上映会が開かれました。

上映会には主人公メイ役を演じた大沢一菜さんとプロデューサーの青野華生子さんが来町し、トークセッションも行われました。

ドラマは、都会で現代的な考え方を持つ32歳独身男性と両親を亡くした12歳の女子が檜葉町に仮移住し、出会う人々との触れ合いの中で成長していくストーリーです。

福島テレビで11月4日(土)18時30分から第4話を、11日(土)18時から5話、6話(最終回)が放送されますので、ぜひご覧ください。

ふたばワールド 2023が開催

10月7日、大熊町の学び舎ゆめの森で「ふたばワールド2023」が開催されました。当日は8町村96団体の飲食店等が出店する中、檜葉町からは木戸川漁業協同組合や商工会女性部など7団体が出店しました。メインステージでは、大谷じゃんがら保存会が演舞を披露し、観客から大きな拍手が上がりました。

当日の来場者は8,000人を超え、秋空のもと大変な賑わいを見せました。



大沢一菜さん(右)と青野華生子さん



伊藤環境大臣 来町

10月12日、就任後初めて伊藤信太郎環境大臣・滝沢求副大臣・国定勇人政務官が来町されました。

伊藤環境大臣は「ALPS処理水の安心・安全な情報発信や仮置場の地力回復に努めていく。一緒に寄り添っていくため、今後も意見を聞かせてもらいたい。」と話されました。

町長からは「地球環境に配慮する取り組みとして、令和3年にゼロカーボン宣言をしている。ぜひ協力いただきたい。」と要望しました。



町出身の画家 遺作展を開催

10月13〜16日、山田岡地区出身の故齋藤五男画伯とその教えを受けた李志宏画伯の作品展示会がならはCANVASで開催されました。

展示会は齋藤氏が油絵で描いた肖像画や裏磐梯山の風景画が並んだほか、李氏の内閣総理大臣賞をはじめ数多くの賞を受賞した水彩画が展示されました。

また、今回展示された齋藤氏の作品およそ30点が遺族の方から町に寄贈されました。



地域おこし協力隊 自己紹介

”はじめまして。

今年の3月から地域おこし協力隊として活動中の片岡慎太郎と申します。

大阪府出身で、長らくスマートフォンのショップ店員でした。

スマホで聞きたい事があれば何でも聞いてください!

現在は町の無償DX支援企業「デジタルラボならは」に所属しつつ、毎週末になると釣りに出かける釣り人でもあります。

スマホや釣り、ITなどについてお気軽に声をかけてください!”



小学校 学習発表会

10月7日、檜葉小学校で学習発表会が開催されました。

それぞれの学年が学校生活で学んだことを劇や演奏、運動での表現で発表を行いました。

はじめてのステージに立つ1年生は、少し緊張しながらも元気に大きな声で発表できました。

また、6年生は自分たちで企画をした、歴史上の偉人たちを取り入れた劇を発表し、会場から大きな拍手が送られました。





『福島県の三十三観音』
小泉明正／著
(歴史春秋社)



『ダッドリーくんのおはなし』
フィリップ・レスナー／作
アーノルド・ローベル／絵
小宮由／訳
(アノニマ・スタジオ)

『福島県の三十三観音』
小泉明正／著(歴史春秋社)
三十三観音霊場めぐりは、平安時代の西国(さいごく)三十三観音創設が始まりといわれています。三十三観音を巡るのは、観音菩薩が人々を救うため33の姿になって現れるという観音信仰からきており、福島県内にも文化庁の「日本遺産」に認定されている「会津地方の三十三観音めぐり」をはじめとして数多くの霊場めぐりが存在しています。

『ダッドリーくんのおはなし』
フィリップ・レスナー／作
アーノルド・ローベル／絵
小宮由／訳(アノニマ・スタジオ)
「おくの名まえは、ダッドリー・ジョン。パパもピジョンで、ママもピジョン。しんせきもいっぱいいて、みんなピジョンっていうんだよ。」引っこしてきたばかりのダッドリーくんは、自分のことを知ってもらおうと町の人に声をかけます。ダッドリーくんの赤い自転車に乗るおばあさんや、あらいぐまの毛皮の帽子をほしがる魔女、公園でまいごになったおまわりさんなど、ダッドリーくんと町の人たちとの小さなお話が12話。「がまくんとかえるくん」シリーズで有名な



開室時間：午前9時～午後5時
休室日：11月6日(月)、13日(月)、
20日(月)、23日(木・祝)、
27日(月)、12月4日(月)

【おすすめの本】
(一般図書)
『福島県の三十三観音』

【おすすめの本】
(児童図書)
『ダッドリーくんのおはなし』

す。本書には、著者が取材した県内の「広域内を巡拝する三十三観音」と、一か所にまつられる三十三観音」あわせて100カ所についての概要や御詠歌が掲載されています。榎葉町の徳林寺と大楽院の三十三観音も紹介されていますので、ぜひご覧ください。



第17回 榎葉町民号
鎌倉・伊豆半島の旅!

10月4～6日、鎌倉・伊豆半島へ行く榎葉町民号を運行し、およそ120名の方が参加されました。
まず鎌倉方面へ向かい、円覚寺・建長寺・鶴岡八幡宮・鎌倉大仏と、住職の講話や東北地方の復興へ尽力されている「未来連福プロジェクト」のみなさんの案内で鎌倉の歴史を学びました。
初日の夜は、鎌倉市長をはじめ来賓の方々をお迎えしながら、華やかな夕食会を楽しみました。
伊豆方面では、土肥金山や浄蓮の滝、めんたいパークといった伊豆を代表する観光名所へ立ち寄りました。
2日目の懇親会では、参加者同士の交流が行われ、中でもバスごとに代表者を決めて行ったカラオケ大会は、みんな総立ちで応援するほどの盛り上がりを見せました。

新着図書

【一般図書】

- 『データで見る日本経済の現在地』 明石順平／著(大和書房)
- 『なぜヒトだけ老いるのか』(講談社現代新書) 小林武彦／著(講談社)
- 『世界でいちばん熱い日本酒』 岡本進／著(朝日新聞出版)
- 『あなたの日本語大丈夫?』 金田一秀穂／著(暮らしの手帖社)
- 『私たちの世代は』 瀬尾まこ／著(文藝春秋)
- 『青瓜不動 三島屋変調百物語九之続』 宮部みゆき／著(KADOKAWA)
- 『メロスの翼』 横関大／著(講談社)

【児童図書】

- 『調べてびっくり!テントウムシ』 盛口満／文・絵(少年写真新聞社)
- 『世界一長い鉄道トンネル』 笹沢教一／文(Gakken)
- 『ねこぜ山どうぶつ園』 角野栄子／作(金の星社)
- 『図書館がくれた宝物』 ケイト・アルバス／作(徳間書店)
- 『わたしはかわいいマヌルネコ』 たけがみたえ／作・絵(あかね書房)
- 『しゅつどう!かがくしょうぼうたい』 鎌田歩／作・絵(金の星社)
- 『おふろおじゃまします』 たしろちさと／作・絵(文溪堂)

大地とまちのタイムライン入口の図書コーナー利用について

コミュニティセンター2階図書コーナー「復興知事業からの推薦図書」につきましては貸出しを始めました。貸出しの手続きは図書室で行いますので、ご利用の方は3階の榎葉町図書室までお越しください。なお、「榎葉×東大連携ミュージアム関連図書」につきましては、参考資料のため閲覧のみのご利用となります。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】榎葉町図書室(榎葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

あおぞらこども園では、
【げんきなこども・やさしいこども・がんばるこども】
の教育・保育目標に向けて、
様々な特色ある取り組みを行っています。

あおぞら こども園 通信

運動会が開催されました！

10月14日に運動会を開催しました。

秋晴れの中、年長さんの『鼓笛』を合図にスタート。学年ごとに『かけっこ』や『リレー』『親子競技』を行いました。元気いっぱい練習の成果を発揮し、ひとりひとり成長の姿がみられました。



4年ぶり
コロナ禍を乗り越えて
『保護者競技』を
開催しました。

年長組の『鼓笛』は
皆真剣な表情で
呼吸を合わせて
演奏しました。

あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



農業者紹介/
前田 聡さん

「ハウスぶどう栽培」に チャレンジ！

前田さんは、昨年からビニールハウスで、シャインマスカットやナガノパープル等のぶどう栽培を行っています。前田さんは「猛暑で水分不足が心配だったことから株元に散水できる装置を自主施工する等、親子で知恵を絞り楽しみながらハウスぶどう栽培にチャレンジしています！」とおっしゃっていました。



たことから株元に散水できる装置を自主施工する等、親子で知恵を絞り楽しみながらハウスぶどう栽培にチャレンジしています！」とおっしゃっていました。



連絡先
☎0240-23-6104

今月のアグリチャレンジ！～定年後の営農モデルに!?～



菅波孝男さん・貴子さん夫妻は、農地保全を行いながら直売所に農産物を出荷してきましたが、定年後の営農や農地をどのように守っていくかを話し合った結果、イチジク栽培に辿りついたそうです。

孝男さんは「新植後3年ほどで収穫できるイチジクで水田を園地化し、最終的には100本植栽する計画で定年後の営農モデルになれば良い」とおっしゃっていました。



貴子さんは「町が推奨する甘藷の面積拡大と収量アップに取り組むほか、シンボルツリーのユズの木を活かして町や振興公社が推進するユズ生産にも積極的に協力していきたいです。」と話されていました。

農業者の皆様へ～ユズの苗木を配付します!～

町はユズの出荷を目的とした生産者を増やすため、要件を満たした希望者に苗木を配付します。

広く配付したいことから、1世帯あたり5～10本と調整させていただき、希望者が多い時は抽選なども想定しています。

お申込みは令和5年11月13日～30日ですので、農林水産課窓口またはお電話にてお申込みください。

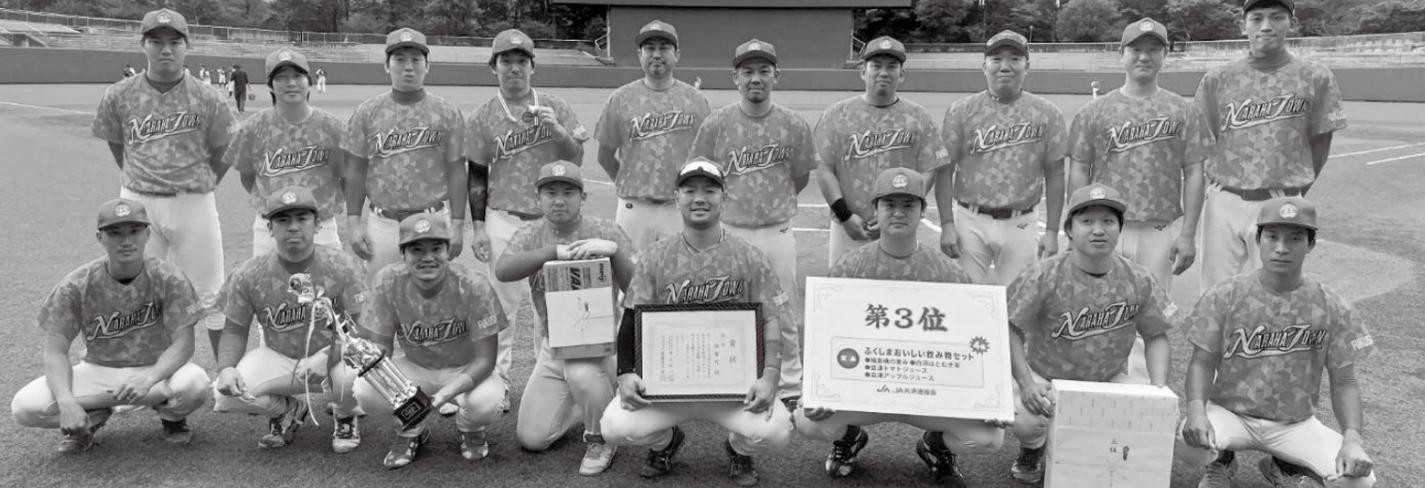
農林水産課: ☎0240-23-6104

〈配付要件〉

- 檜葉町内に自己所有農地があり、町内に在住していること。
※農地台帳に「ユズ苗木定植」と記載するため農地限定とします。
- 出荷を目的として継続的に栽培管理を行うこととし、定植前後の写真を町に提出してください。
- 福島県双葉農業普及所の栽培指導を年1回受けること。
- 町は不定期で調査等を行います。

祝! 第3位

一般社団法人
檜葉町
スポーツ協会
 Narahamachi Sports Association



9月17日(日) [初戦] 対 三春町 7-0 5回コールド勝ち あづま球場
 23日(土) [2回戦] 対 鏡石町 3-1 あづま球場
 24日(日) [3回戦] 対 玉川村 2-1 しらさわグリーンパーク
 9月30日(土) [準々決勝] 対 小野町 4-0 あづま球場
 10月1日(日) [準決勝] 対 いわき市 0-9 あづま球場
 5回コールド負け あづま球場

イベント結果報告

檜葉町集団対抗ゴルフ交流大会 お疲れ様でした!

団体[優勝]第5集団 [準優勝]第1集団 [第3位]第4集団
 個人[優勝]横田 道夫 [準優勝]三上 正一 [第3位]小野 治久



12月イベント情報

第3回子ども交流野球大会

[開催日] 12月2日(土)・3日(日) [参加費] 1チーム: ¥7,000
 [会場] ポニーリーグ NARAHA STADIUM、ポニーリーグナラハ フィールド
 [申込期間] 10月16日(月)~11月24日(金)



檜葉町集団対抗ソフトバレーボール大会

[開催日] 12月9日(土) [会場] 檜葉小学校体育館 [申込期間] 11月6日(月)~12月1日(金)
 [参加資格] 小学4年生以上のソフトバレーボールが好きな方

フライングディスクゴルフ体験教室

[開催日] 12月17日(日) [会場] Jヴィレッジ全天候型練習場 [開始時間] 9:00~12:00
 [参加資格] 小学生以上(家族で参加OK) [申込期間] 11月13日(月)~12月8日(金)

12月の軽登山・ウォーキング

[開催日] 12月9日(土) [行先] 檜葉町 ほととぎす山(448m) [参加費] ¥500
 [申込期間] 11月7日(火)~11月28日(火)



お問い合わせ・お申込み先 (一社) 檜葉町スポーツ協会(ならはスカイアリーナ内)
 ☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047 E-mail:sports-n@helen.ocn.ne.jp

おうちでならいざっふ

お知らせします、今年の健診結果。

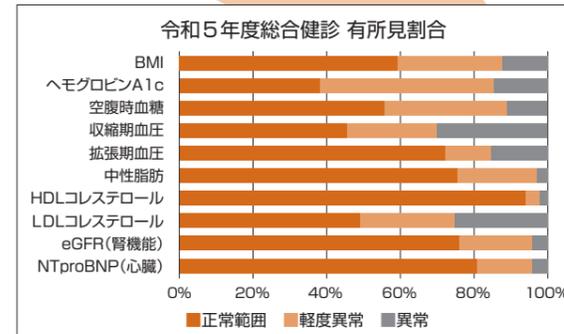
9月の総合健診には1,400名ほどの方がお越しになりました。お送りした結果通知書は隔々までご覧になりましたか?

判定結果に「要精検」「要医療」と記されていたら、かかりつけ医に相談しましょう。かかりつけ医がない場合には、お近くの医療機関を受診して、ご自分でも気付いていない不調がないか、しっかりと確認してください。



気になった検査項目は…

検査項目ごとの結果を「見える化」します。皆さん自身の健診結果と見比べてみるのも良いかもしれません。残念ながら、ほとんどの検査項目で有所見(軽度異常・異常)の割合が増加していました。年齢は誰もが時間の経過とともに増えていきますが、ヘモグロビンA1cや血圧といった検査数値は皆さん自身の取り組みで減らす(改善する)ことができます。来年の自分のために、今からできることを考えましょう。



有所見割合の高い検査項目

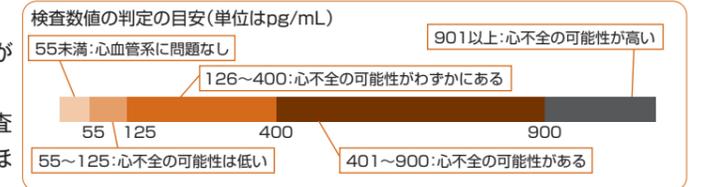
検査項目	有所見割合	昨年の順位(有所見割合)
1位	ヘモグロビンA1c	61.7% (1位(56.0%))
2位	収縮期血圧	54.4% (2位(51.1%))
3位	LDLコレステロール	50.8% (4位(42.5%))
4位	空腹時血糖	44.1% (3位(44.9%))
5位	BMI(肥満度)	40.6% (5位(39.9%))

NT-proBNP検査って?

今年の総合健診では、「NT-proBNP」という検査項目が追加されています。

これは、心臓と血管の健康状態を評価するための検査で、心臓の働きが悪くなって心臓への負担が大きくなるほど数値が高くなります。

検査数値が400よりも大きかった場合、躊躇せずに医療機関を受診しましょう。



今回の総合健診を受けて、総合判定が「異常なし」と判定された割合はどのくらいだと思いますか。
 一般的には、6%くらいの方が「異常なし」と判定されます。檜葉町の場合は、およそ4%の方が「異常なし」と判定され、全国的な水準よりもちょっと低めの結果でした。来年の自分のため、今からできることに何がありますか。



坂本 健児

12月に総合健診を追加実施します。

一人でも多くの方に総合健診を受けて頂くため、12月にも実施します。健康診査を受ける方は、先ほどご紹介したNT-proBNP検査(血液検査)が自動的に追加されます!

日にち	12月9日(土)
受付時間	7時30分~11時(予定)
会場	檜葉ときわ苑
健診項目	健康診査・肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診
費用	無料

受診までの流れ

①申し込み	保健福祉課へ申し込む。
②資料確認	11月下旬に届く健(検)診録等へ必要事項を記入する。
③受診	指定された時間に受診する。
④結果確認	結果通知書にしっかりと目を通す。

未来守る人メンバー

～日本の都市鉱山は世界有数の規模～

12 つくる責任 つかう責任



作戦 26

『小型家電に含まれる「レアメタル」を回収せよ』

携帯電話やパソコン等の小型家電には、金、銀、銅といった有益な金属が含まれているよ。長年、使われず家に眠っている小型家電を再生利用することで、また一步、SDGsの目標のひとつ「⑫ つくる責任、つかう責任」を果たすことにつながるよ!

回収できる小型家電の例

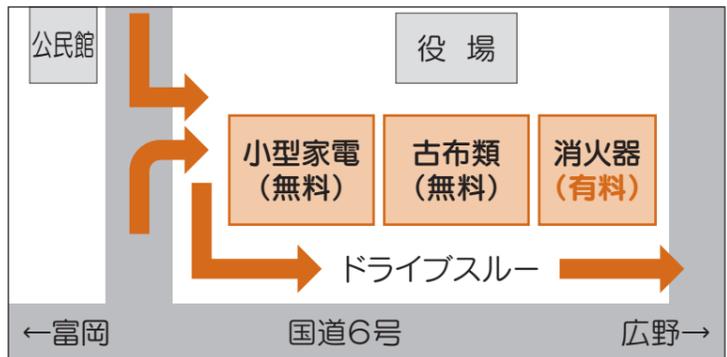


役場1階に設置の小型家電回収BOXで随時回収しています。

※ボックスに入らないものはくらし安全対策課までご連絡ください。

令和5年度 小型家電等の回収イベント「資源回収大作戦」

※回収品目については別添チラシで事前に確認をお願いします。



場所 檜葉町役場 西側駐車場
日時 12/2(土) AM10:00~12:00
小型家電等、古布類、消火器などを回収します。

小型家電 集めて取り出す 希少資源(レアメタル)!

お問い合わせ先/ならは脱炭素隊(くらし安全対策課) ☎0240-23-6109

Jヴィレッジで コラボ実施中!



スカイアリーナオレックス情報!

今年は一気に肌寒くなりましたね! このような時期でもスカイアリーナでは、快適に泳いだり運動したりできます! ご紹介のもの以外にも楽しいレッスンが充実! 詳しくはお電話または窓口までお問い合わせください。



水中運動10回教室 定員20名

水の大きな特性である浮力や抵抗を利用することで、腰や膝に痛みや違和感がある方にも、比較的安全に運動することが出来ます。

- 開催時間/14:00~15:00 ●参加費/10回券4,000円 当日1回券500円
- 開催日程/11月27日~2024年2月5日の毎週月曜日 ※1月1日は休講となります。

※10回券で定員に達した場合は、当日1回券でのご参加が出来ない場合がございます。当日1回券をご希望の方は事前に空き状況を確認の上ご来館ください。※別途入場料がかかります。



ストレッチポール教室 定員8名

骨盤のゆがみや、姿勢の改善、肩こりの緩和など様々な効果が期待できます。

- 開催時間/13:00~13:45 ●参加費/300円
- 開催日程/11月27日~2024年2月5日の毎週月曜日 ※1月1日は休講となります。
- 動きやすい服装でお越しください。



※予約制となっております。ご予約の受付は、1週間前の15時から前日までとなります。キャンセルの際はご連絡ください。※水中運動教室にご参加の方以外は、別途入館料がかかります。

週2回成人水泳教室 定員8名

まったく泳げない初めての方も大歓迎です! 担当コーチが優しく楽しく指導いたします。迷っているなら、まずは始めてみましょう!

- 開催時間/毎週火・木曜日 11:00~12:00
- 1ヶ月6,000円の月謝制となります。
- 担当コーチ/平山晃一・矢野豊

※別途施設利用料がかかります。



週1回成人水泳教室 定員8名

和気あいあいとした、楽しい教室です。担当コーチが優しく指導いたします。

- 開催時間/毎週木曜日 14:00~15:00
- 1ヶ月4,000円の月謝制となります。 ●担当コーチ/平山晃一

※別途施設利用料がかかります。



お問い合わせ先/ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

令和5年度小児用インフルエンザ予防接種のお知らせ

町では、インフルエンザ感染を予防し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を阻止するため、小児のインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を公費負担します。

※対象となる方には9月下旬にお知らせをお送りしています。

対象者

接種日当日に檜葉町に住居登録がある生後6か月～高校3年生年齢相当の方

助成対象期間

令和5年10月1日(日)～令和6年1月31日(水)
(医療機関により接種可能な曜日等が定められている場合があります。必ず電話で確認、予約をしてから接種を受けましょう。)

助成回数

接種日に13歳～18歳の方……1回
接種日に生後6か月～12歳の方……2回

助成金額

接種1回につき3,500円を上限とします。

持参物

予診票・健康保険証・母子手帳

助成方法

接種場所によって異なります。

双葉郡内の医療機関で接種を受ける場合

双葉郡内の医療機関で接種を受ける方は、予防接種後の手続きは不要です。接種料金は医療機関ごとに異なりますので、接種料金が、助成上限額(3,500円)を超える場合は、超えた額を医療機関へお支払いください。

1☎医療機関へ予防接種の予約をする

2予約した日時に予防接種を受ける

双葉郡外の医療機関で接種を受ける場合

1☎医療機関へ予防接種の予約をする

2予約した日時に予防接種を受ける

3医療機関窓口で接種料金を支払い、領収証、接種済み証または母子手帳を受け取る

4「助成申請書・領収証・接種済み証または母子手帳のコピー」を保健福祉課へ提出する(持参または郵送)

提出期限:令和6年3月31日

〒979-0696

檜葉町大字北田字鐘突堂5-6
保健福祉課 保健衛生係 宛

5申請口座へ接種料金(上限3,500円)をお振込みします

インフルエンザ予防接種は、受けなければいけないという法律上の義務はありません。

自らの意思で接種を希望する場合に予防接種を行いましょう。

◎お問い合わせ先
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102



原子力の エキスパート集団

～檜葉町原子力施設監視委員会～

1

この委員会は平成26年9月に設置され、福島第一原発及び第二原発の廃炉措置が安全・着実に進んでいるか監視を行っています。また、原子力施設の現状を町民の皆さんに的確に伝える役割を担い、定期的に東京電力からの聞き取りや現場視察などの活動を行っています。

広報誌などでわかりやすい情報発信を行っていく委員の皆様をご紹介します。

(1お住まい 2役職 3委員からのメッセージ 4事務局情報)

- 1 東京都町田市 (檜葉町大字山田浜出身)
- 2 東京都市大学 名誉教授 (工学博士)
- 3【原子力安全工学】原子炉主任技術者、核物質防護管理者等として研究用原子炉施設における安全管理と廃止措置に携わりました。ふるさとの安心安全の役に立てれば幸いです。
- 4 檜葉が生んだ心やさしい「お茶の水博士」。勝負事全般を愛し、テニス、水泳、そして旅行がご趣味。



松本 哲男

まつもと とつお
副委員長

- 1 茨城県常陸太田市
- 2 公益社団法人日本アイソトープ協会 常務理事
- 3【放射性廃棄物処理】35年以上にわたり放射性廃棄物管理と廃止措置に関する研究開発と実務に従事。廃止措置が安全に進むように、これまでの経験を活かした委員会活動を続けます。
- 4 出身は静岡県ですが、ご自分のルーツは福島県田村市大越町にあると思っていっしょにやるとか。いつもニコニコ、笑顔を決やさない博士。



大越 実

おおこし みなの
委員

令和5年度福島県原子力防災訓練～住民避難訓練参加者募集のお知らせ～

実施日時 令和5年11月18日(土)
9:00～10:00(予定)

福島県と共催で福島第二原子力発電所において原子力災害が発生したという想定で、防災訓練を実施します。

当日は、町民の方を対象とした住民避難訓練を実施しますので、ぜひご参加ください。



参加して頂く訓練の内容

・住民避難訓練
自宅から、一時集合場所である檜葉小学校へ集合する訓練です。その後、広域避難を想定したバスでの避難訓練(※今回は町内のみ)を行います。

○避難訓練に参加を希望される方は、くらし安全対策課へ申し込み願います。

◎お問い合わせ先/くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



原 猛也

はら たけや
委員

- 1 千葉県大網白里市 (相馬市出身)
- 2 公益財団法人海洋生物環境研究所 フェロー
- 3【水産資源学】北海道大学水産学部を卒業と同時に、海洋生物環境研究所に勤め、発電所からの温排水が環境に与える影響の調査研究をはじめ、原発沖合の環境放射能の調査などを行ってきました。
- 4 明るくユーモアたっぷりな原委員の周囲にはいつも笑顔がいっぱい!なんと、趣味は活け花で、池坊の師範というギャップも魅力。



植頭 康裕

うえず やすひろ
委員

- 1 茨城県ひたちなか市 (いわき市出身)
- 2 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部長
- 3【放射線防護】安全対策、放射線防護、危機管理、コミュニケーションが専門で、一般の方にわかりやすい情報発信が大切だと思います。
- 4 キャンプやスキーがご趣味というアウトドア派。特にスキーは国際スキー技術検定検定員の有資格者!おじい様が檜葉町の診療所に勤務されていたというご縁も。

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日時/11月8日(水)・11月22日(水)・12月13日(水) 13:30~15:00
- 会場/みんなの交流館 ならはCANvas



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせて、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対象者/参加要件*を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/25名程度

日程・場所/	日にち	時間	場所
	11月 1日(水)		
	11月15日(水)	① 13:15~14:15	① みんなの交流館 ならはCANvas
	11月29日(水)	② 14:45~15:45	② 地域活動拠点「まざらっせ」
	12月 6日(水)		

- 内容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持ち物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法/保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

●お申し込み・お問い合わせ先/保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

楡葉町コミュニティセンター ロビーミニ展示

「俊足が駆け抜けた平成20年
～ふくしま駅伝、大熊駅伝、富岡ロードレース」

11月19日(日)第35回目となる「ふくしま駅伝」が開催されます。これを機に楡葉町コミュニティセンターロビーにおいて「俊足が駆け抜けた平成20年～ふくしま駅伝・大熊駅伝・富岡ロードレース」のミニ展示を行っています。第20回ふくしま駅伝において楡葉町は町の部第5位入賞など輝かしい成績をおさめました。郷土の俊足が福島路を駆け抜けたこの時代の写真や資料を展示しており、あの日あの時の歓声が聞こえてくるようです。是非ご覧ください。なお、展示は11月末までとなります。



●お問い合わせ先
生涯まなび課 ☎0240-25-2492

11月 デュークズウォーキング 教室について

11月はデュークズウォーキングの考案者・デューク更家氏が直接指導を行う教室を開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております!



- 講師/デューク更家氏 (ウォーキングドクター) 五十嵐KAZUKO氏 (デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

■日時・会場/11月25日(土)13:30~15:00 ならはスカイアリーナ

■持ち物/上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

■定員/200名

■申込方法/電話、役場窓口または電子メールにて事前にお申し込みください。



電子メールQR

●お問い合わせ先
保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

令和5年度高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

下記に該当して接種期間内にインフルエンザ予防接種を受ける方は、町から助成を受けることができます。
※対象となる方には9月下旬にお知らせをお送りしています。

対象となる方

- 接種日当日に楡葉町に住民登録があり、次のいずれかの要件に該当する方
- 接種日に65歳以上の方
- 60歳~64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方。ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方(身体障害者手帳1級相当)

助成回数

1回

接種期間

令和5年10月1日(日)~令和6年1月31日(水)

助成方法

お住まいの場所によって異なります

福島県内にお住まいの方

- 自己負担金/2,000円 ※接種期間外に接種した場合は全額自己負担となりますので、ご注意ください。
- 接種場所/福島県内の実施医療機関(事前に要予約)
- 持参するもの/予診票、健康保険証、わたしの健康手帳「ならは帳」又は、「ならは帳のコピー」

住宅用火災警報器の調査を実施します

消防法の改正により、全ての住宅について、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。11月中旬から、各地区の消防団が各戸を訪問して、火災警報器の設置状況を調査しますのでご協力ください。

●お問い合わせ先/くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



火災警報器の交換は、10年が目安とされています。この機会に、自宅の火災警報器を点検しましょう。

「おいで! 駅前朝市」の開催

竜田駅前西口にて、第2回「おいで! 朝市」を開催します。前回同様、新鮮な野菜等を取り揃えてお待ちしております。ぜひ、お越しください。

■日程:11月23日(木・祝) 8:30~9:30 ■主催:上井出行政区

■会場:JR竜田駅前西口イベントエリア ■出店申込締切日:11月17日(金)まで

●お問い合わせ先/小野治久 ☎080-6037-6253



国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の保険料(料)・一部負担金が段階的に震災前の負担に戻ります

東日本大震災・原発事故に伴い継続されてきた減免措置につきまして、国の決定に伴い、檜葉町では下記のとおり、震災前の負担に戻ります。



項目	震災前の負担に戻る時期	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		保険料(税)	全額免除	1/2減免	減免終了(全額負担)
一部負担金(利用者負担)	全額免除	全額免除	全額免除		

令和6年度より、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の年金からの特別徴収が始まります

令和6年10月より、減免措置に基づき年額の1/2の負担が生じる介護保険料及び後期高齢者医療保険料について、原則、年金からの天引きとなる「特別徴収」を開始いたします。

不明な点等がございましたら、担当までお問い合わせください。

令和6年度 特別徴収が始まる方の算出方法

給付方法	令和6年度は 年間保険料(介護・後期)が1/2減免	特別徴収		
納付・徴収額			年間保険料×1/2÷3	
徴収月	令和6年10月		令和6年12月	令和7年2月

令和7年度 特別徴収2年目の算出方法

給付方法	特別徴収(仮徴収)			特別徴収(本徴収)		
納付・徴収額	令和7年2月と同額			(年間保険料－仮徴収額)÷3		
徴収月	令和7年4月	令和7年6月	令和7年8月	令和7年10月	令和7年12月	令和8年2月

【例】年間保険料(介護・後期)が84,000円の場合の徴収額

年度	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
令和6年度	0円	0円	0円	14,000円	14,000円	14,000円	42,000円
令和7年度	14,000円	14,000円	14,000円	14,000円	14,000円	14,000円	84,000円

◎お問い合わせ先/保健福祉課 ☎0240-23-6102

違法建築のパトロールの結果、不適切な物件が見られました

10月15日～21日までの間、町内に違法な建築がないかパトロールを実施いたしました。



パトロールの結果、確認申請の手続きをされず、建築してしまった建物が見受けられました。

次の場合は確認申請の手続きが必要となりますので、ご注意下さい。

- ・ 家や物置を新築する場合
- ・ 増築で、面積が10㎡以上の場合

※建築物とは・・・屋根・柱がある建設物で、若しくは壁を有するものです。

カーポートや物置等も対象です。

※10㎡未満の場合は、手続き不要です。

◎お問い合わせ先/建設課 建築住宅係

☎0240-23-6106

双葉地方水道企業団からインボイス制度への対応について

令和5年10月1日より適格請求書等保存方式(インボイス制度)が開始されました。



(1)適格請求書(インボイス)発行事業者登録番号について

双葉地方水道企業団 水道事業会計
T9000020078883

(2)適格請求書(インボイス)について

「使用水量のお知らせ」(検針票)、「納入通知書」及び「督促状」をインボイスとし、登録番号、適用税率及び消費税額を記載します。

※なお、当インボイスにつきましては、媒介者交付特例を適用し水道事業者である当企業団の登録番号のみを記載しますので、下水道事業者の登録番号は記載しません。

◎お問い合わせ先/双葉地方水道企業団

☎0240-25-5315

11月の子育て支援情報

ベビママ教室



ママ、妊婦さんのストレスと子育てについてお話しします。少し体の力を抜いて、子育てする方法を考えます。お気軽にご参加ください。

- 対象/妊婦、就園前の乳幼児とその保護者
- 日程/11月10日(金)
- 内容/子育てについてのお話
- 受付時間/9:30~10:00
- 終了時間/11:30ごろ
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み/事前に参加のご連絡をお願いします。

乳幼児健診

乳幼児健診はお子さんの成長・発達を確認し、保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる機会です。ぜひ、お出かけください。

- 対象/(3歳児健診)
令和2年4月~令和2年6月生まれ
- ※対象者には通知をお送りしますので、通知をご確認ください。

- 日程/11月15日(水)
- 受付時間/12:30~13:00
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内容/身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

母子健康相談

子育てのこと、お子さんの成長のことなど、日ごろのちょっとした“気になる”ことを相談できます。

- 対象/就学前のお子さんと保護者
- 日程/11月29日(水)
- 時間/10:00~12:00(時間内であれば、いつ来ていただいてもOKです!)
- 会場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み/不要

◎お問い合わせ先

こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

令和5年度個人事業税(2期)納税のお知らせ

個人で事業を営まれている方で、個人事業税の課税対象となる方へは、8月に納税通知書を発付しておりますが、2期分については、11月10日(金)に納税のお知らせを送付する予定です。

納期限は、11月30日(木)となりますので忘れずに納めましょう。なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出された時期等により、納期が異なる場合があります。

※個人事業税とは、県内で、個人で事業を営まれている方について、税務署に提出した所得税の確定申告をもとに課税される税金です。

●お問い合わせ先

福島県相双地方振興局 県税部課税課
事業税チーム
☎0244-26-1126



12月1日、全国で住生活総合調査が行われます

この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得ることを目的としています。



今回は、10月に実施された住宅・土地統計調査に回答いただいた世帯の中から一部を選び、全国で約10.8万世帯が対象となります。

対象世帯には11月下旬から郵送により調査票が配布されますので、オンラインまたは郵送による回答へのご協力をお願いします。

●お問い合わせ先

令和5年住生活総合調査事務局

☎0120-169-037

設置期間:11月21日(火)～

12月28日(木)まで

受付時間:火曜日～土曜日

10:00～18:00

11月の納税等

忘れずに納めましょう。



- 国民健康保険税(5期) **納期限:11月30日(木)**
- 固定資産税(4期)

●お問い合わせ先

町民税務課 ☎0240-23-6101

- 介護保険料(5期) **納期限:11月30日(木)**
- 後期高齢者医療保険料(4期)

●お問い合わせ先

保健福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は11月30日(木)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いします。

令和6年度は固定資産税(土地・家屋)の「評価替え」の基準年度となります

固定資産税は、毎年1月1日現在において固定資産(土地・家屋・償却資産)を所有している方に、資産価値に応じて納付いただく税金です。



固定資産の評価額は、地価の動向や土地利用状況の変化を受けて、3年に1度、町内すべての土地や家屋について、過去3年間の変動を考慮した評価額の見直しを行っています。この作業を「固定資産の評価替え」と呼び、次は令和6年度に行います。

土地評価替え	<ul style="list-style-type: none"> 土地の評価額は、不動産鑑定評価や地価公示価格から求められた価格の7割をめどに、評価額を算定します。 ※標準宅地や路線価、現況地目等の見直しを行います。 ※復興に伴うインフラ、道路整備等により地価が上昇傾向となっています。 ※地価の下落による評価額の見直しは毎年行っています。
家屋評価替え	<ul style="list-style-type: none"> 評価対象の家屋と同一のものを新築とした場合にかかる建築費(再建築価格)を計算し、その額に経過年数に応じて家屋が古くなった分の補正率に応じて評価額を算出します。 ※近年、建物物価が上昇傾向にあるため、建築後の経過年数による減価を反映しても評価が下がりにくい状況となっています。

※町内の土地については、震災等の影響により地価が下落し、徐々に回復傾向にありますが、まだ震災前の水準には回復していない状況です。

今後、3年に1度の評価替えごとに、ゆるやかに震災前の水準に戻っていく(上昇していく)見通しです。

●お問い合わせ先/町民税務課 資産税係 ☎0240-23-6101

“手話は言語” 檜葉町手話言語条例を制定しました

今年9月14日に檜葉町手話言語条例が制定されました。手話が広まり、町内のどこでも手話が使われ、ろう者を含む町民が手話を使用しやすい環境をつくっていきます。

目的 手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の理解や普及等に関し、基本理念を定め、町の責務や町民等の役割を明らかにして、町民等に手話及びろう者に対する理解を広め、ろう者が手話を使用して暮らしやすい地域社会の実現に寄与することを目的とします。

基本理念

- 手話の普及等は、手話が独自の体系をもつ言語であり、文化的所産であるとの認識のもとに行うこと。
- 手話の普及等は、ろう者にとって、情報の取得、意思の表示及び他者との意思疎通を図る手段として必要な言語であるとの認識のもとに行うこと。
- 手話の普及等は、ろう者が意思疎通を行う権利を有し、権利は尊重されなければならないこと。

町の責務 基本理念にのっとり、手話の普及等に関する必要な施策を推進します。

●お問い合わせ先

保健福祉課 ☎0240-23-6102

町民等の役割

- 町民は、町の施策に協力するよう努めます。
- 事業者は、町の施策に協力するとともに、ろう者が利用しやすいサービスを提供するよう努めます。

手話であいさつしてみよう!

■おはよう

- ①朝(枕を外す様子) 握った右手を下におろす
- ②挨拶(お互いにお辞儀をする様子) 両手の人差し指を向かい合わせてお辞儀するように曲げる

■こんにちは

- ①昼(時計の12時) 人差し指と中指を眉間にあてる
- ②挨拶(お互いにお辞儀をする様子) 両手の人差し指を向かい合わせてお辞儀するように曲げる

■こんばんは

- ①夜(夜に目の前が暗くなる様子) 左右に広げた手のひらを目の前で交差させる
- ②挨拶(お互いにお辞儀をする様子) 両手の人差し指を向かい合わせてお辞儀するように曲げる

おめでとうございます(敬称略)

氏名	保護者名	行政区
まつもと まり 松本 茉理	隆太郎・嘉好	山田浜
ななうみ せいか 七海 惺花	晶多・紗南	下小埜
いがり かいと 猪狩 海斗	健太・りえ	下井出

(広報ならは10月号掲載以降にお生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
横田フミ子	86	北田	猪狩 昭二	68	上井出
松本スミ子	96	大谷	下川 洋	45	下小埜
松本 時子	90	下繁岡			

(広報ならは10月号掲載以降に降亡になられた方)

企業広告欄

内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

そば打ち処 のの家

—手打ちそばの注文販売を行っています—

◆11月から新そばを打っております。(常陸秋そば他)

1人前 **350円** (2人前より承ります)

純手打ちの風味豊かなそばをお届けします。ぜひ、打ちたてのそばを御賞味ください。

●お問い合わせ・ご注文は…
檜葉町井出字浄光西3-28 ☎080-3327-2702

□ 水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採水場所：小山浄水場
 ■水 源：木戸川(ダム放流水)
 ■採水年月日：令和5年9月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、9月30日時点で放射性物質は不検出です。
 ※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

■採水場所：北林配水池
 ■水 源：寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)
 ■採水年月日：令和5年9月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関：双葉地方水道企業団
 分析装置：ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度：毎日
 測定方法：水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

《参考》検査日現在の目標値 (単位：Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	—	—	10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

□ 檜葉町 令和5年度 双葉地方水道企業団 水道修理工事当番表 (令和5年11月～令和6年3月)

指定給水工事業者名	令和5年		令和6年		
	11月	12月	1月	2月	3月
草野建設株式会社 0240-25-3121	6日～12日	4日～10日 30日	3日 22日～28日	19日～25日	18日～24日
梯彩輝 0240-25-2585	13日～19日	11日～17日 31日	4日～7日 29日～31日	1日～4日 26日～29日	1日～3日 25日～31日
(有)吉田設備 090-3982-3422	20日～26日	18日～24日	1日 8日～14日	5日～11日	4日～10日
(有)村井設備 0246-38-6855	1日～5日 27日～30日	1日～3日 25日～29日	2日 15日～21日	12日～18日	11日～17日

□ 檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(10月実施分)

- 調査期間 令和5年10月2日(月)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。
- 測定結果

測定箇所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
檜葉町役場	(玄関前)	0.08	0.09
檜葉町公民館	(玄関前)	0.08	0.09
檜葉町コミュニティセンター	(ロータリー)	0.14	0.15
萩平地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
浄光西地区集会所	(玄関前)	0.09	0.09
向ノ内地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
下繁岡地区集会所	(玄関前)	0.10	0.09
営団地区集会所	(玄関前)	0.11	0.09
波倉地区集会所	(玄関前)	0.08	0.09
ぼらぐち(自宅門扉前)	(駐車場)	0.15	0.12
繁岡地区集会所	(玄関前)	0.09	0.09

測定箇所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
上繁岡地区集会所	(玄関前)	0.08	0.08
塩貝の大力ヤ	(駐車場)	0.15	0.15
松館地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
墓地公園(入口前)	(道路)	0.13	0.12
旭ヶ丘地区集会所	(玄関前)	行政区再編により測定終了	
大谷地区集会所	(玄関前)	0.11	0.09
総合グラウンド	(陸上フィールド)	改修中につき欠測	
檜葉中学校	(校門)	0.07	0.07
鐘突堂地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
上井出地区集会所	(玄関前)	0.09	0.09
電田駅	(改札口前)	0.08	0.10

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
 ※電田駅が解体されたため、令和3年2月より新電田駅の改札口にて測定を行っています。
 ※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。偶数月は北部の測定結果を掲載します。
 ※9月、10月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。
 ▶地上1m：塩貝の大力ヤ(駐車場) 0.15μSv/h ▶地上1cm：塩貝の大力ヤ(駐車場) 0.15μSv/h
 ※令和5年6月よりSOSO.Rならばスタジアムから「ポニーリーグ NARAHA STADIUM」へ変更となりました。
 ※総合グラウンド(陸上フィールド)は改修のため欠測。

◎お問い合わせ先／くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

□ 檜葉町内居住者集計表(令和5年9月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,130	3,419	3,114	6,533

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	275	515	上小壩	102	216
下井出	313	415	下小壩	234	553
北田	387	791	山田岡	275	530
大谷	134	247	前原	59	111
松館	44	105	山田浜	42	88
上繁岡	60	115	女平	14	27
繁岡	89	147	大坂	12	26
下繁岡	81	179	小計	738	1,551
波倉	22	40	合計	2,304	4,363
営団	159	255			
乙次郎	2	3			
小計	1,566	2,812	町内居住率	世帯数 73.61%	人数 66.78%

【町内居住者年代別集計表】

年代	人数	年代	人数
0～4歳	153	60～64歳	355
5～9歳	130	65～69歳	383
10～14歳	89	70～74歳	381
15～19歳	117	75～79歳	268
20～24歳	229	80～84歳	226
25～29歳	254	85～89歳	186
30～34歳	224	90～94歳	99
35～39歳	204	95～99歳	31
40～44歳	220	100～104歳	6
45～49歳	261	合計	4,363
50～54歳	249		
55～59歳	298		

檜葉町内居住者について
 ① 町内居住者数 / 当月末の町内に居住する者の数。
 町内居住率(%) = $\frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$
 ② 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。

□ 町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和5年9月分の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食品別	9月分 検体数	測定物(基準値超過/検体数) 最小値～最大値(Bq/kg)			
水類	0				
山菜類	0				
果実類	1	クリ(1/1) 120.77			
野菜類	3	サツマイモ(0/2) ND～6.43	ジャガイモ(0/1) ND		
鳥獣	0				
その他	0				
合計	4				

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キログラム当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
 ※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。
 ◎お問い合わせ先／農林水産課 ☎0240-23-6104

□ 譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。
 年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。
 下の表は、令和5年4月1日から10月6日までに県で行われた、検査結果です。

この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】 (令和5年10月6日現在)

野菜	赤しそ	アスパラガス	ウド	大葉	オクラ	かぼちゃ	キャベツ	きゅうり	空芯菜(うしんさい)	コーララビ
	こまつな	さといも(茎)	さいいんげん	サントウサイ	しとうがらし	シュンギク	すいか	ズッキーニ	スナップえんどう	そらまめ
	チンゲンサイ	ツルムラサキ	とうがらし	トウガン	トウモロコシ	トマト	なす	ニガウリ	ニラ	ねぎ
	パジル	葉大根	葉玉ねぎ	葉にんにく	パプリカ	ピーマン	ふき	ブロッコリー	べんり菜	ほうれんそう
	みずな	ミニトマト	みょうが	モロヘイヤ						
根菜・芋類	エシャロット	かぶ	ごぼう	さといも(かんしょ)	さといも	じゃがいも(レイソ)	しょうが	大根	玉ねぎ	にんじん
	にんにく	はつか大根	らっきょう							
果実	あんず	いちぢく	うめ	かき	ユズ	レモン				

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)のをぞきます。
 上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。
 ◎お問い合わせ先／福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 農林水産課 ☎0240-23-6104



山内 芳之・一代ご夫妻(北田)

金婚祝い



山内 勝夫・妙子ご夫妻(北田)



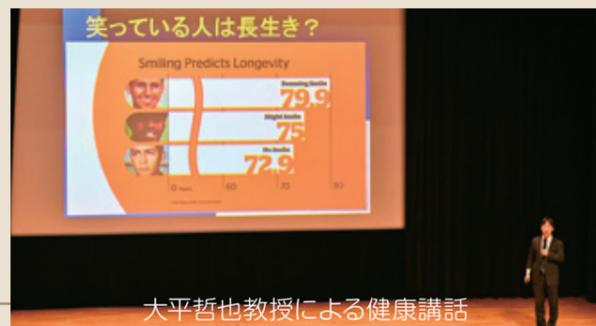
長寿祝いのアトラクション



こども園児による鼓笛発表



林家うん平氏による落語披露



大平哲也教授による健康講話



9月20日、檜葉町コミュニティセンターで檜葉町敬老会(金婚表彰)が行われました。今回は新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、4年ぶりとなる通常開催でした。当日は多くの方が来場され、米寿のお祝いや結婚以来50年の長い年月を共に過ごした金婚夫婦が檜葉町、福島民報社、福島県老人クラブ連合会から表彰されました。式典の後には、あおぞらこども園児による鼓笛演奏や、福島県立医科大学の大平哲也教授による健康講話、林家うん平氏による落語が披露されました。

祝敬老会



皆様のご長寿とお幸せを心からお喜び申し上げます!



ならは SUN フェス 2023

秋の収穫を祝い、町内農産物の安心安全とおいしさをPR! 毎年恒例の餅まきや来場者参加企画もあり!

丹精込めて作った 自慢の檜葉産 農産物の品評会

テーマは文化祭!! 多くの町民の方が ステージに!!

子どもたち あつまれー!

相撲芸人あかつ 橋本大輝

スペシャルステージ

会場 みんなの交流館 ならはCANvas 主催/檜葉町

2023.11.11.sat 9:00-14:00

[開催のお知らせ]

11月 生まれ

1歳 おめでとう!

ねもと あかり 根本 燈 ちゃん

【10か月健診の際にお写真をお撮りします】

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場		防災無線
●総務課 0240-23-6100	●土地改良区 0240-23-6137	防災無線の内容を電話で確認できます。 0240-25-5805 0240-25-5806
●町民税務課 0240-23-6101	●産業創生課 0240-23-6105	
●保健福祉課 0240-23-6102	●建設課 0240-23-6106	
●政策企画課 0240-23-6103 (DX推進室含む)	●くらし安全対策課 0240-23-6109	
●農林水産課 0240-23-6104 (農業委員会含む)	●出納室 0240-23-6131	
	●議会事務局 0240-23-6132	
	●こども課 0240-23-5515	
	●生涯まなび課 0240-25-2492 コミュニティセンター 0240-25-4701	
	●あおぞらこども園 (子育て支援センター) 0240-26-0808	

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
 TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
 【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】

檜葉町をちょっとのぞいてみませんか? 檜葉町公式SNS

 ホームページ
  X (旧Twitter)
  Facebook
  Instagram
  LINE
  YouTube
  あおぞらこども園 Instagram